



新1年生へ交通安全帽 (4月6日 石川小学校)

にいつフードセンター五番町店(地域交流センター1階)
5月11日(木) 午前10時にオープンします

お気軽においでください。

市民と市長の「よもやま話」の日

5月9日(火) } 午後1時30分から行います。
15日(月) } 時間等については御相談ください。

【受付・問い合わせ】 市役所3階 総務課広報広聴係
(☎52-0080 内線331)
までお願いします

主な内容

- 朝日新聞の「三者三論」に掲載された
小池市長のイラク派遣の意見について…… 36
- 平成17年度加茂市表彰…………… 89
- 各種健康診査・予防接種の日程…………… 1012
- 文化会館ガイド…………… 13
- 歯の健康「歯周病とは？」…………… 15
- 加茂の風土記…………… 16

にいつフードセンター五番町店が

5月11日(木)午前10時オープンします

旧まるよし五番町店の土地と建物を加茂市が買い取り、開設する

地域交流センターの一階に

「にいつフードセンター五番町店」が

五月十一日(木)午前10時にオープンします。

当日は、午前九時四十五分から

オープニングセレモニーとテープカットが行われます。

なお、地域交流センター内の大浴場付きの中央コミュニティセンターは、

七月上旬にオープンの予定です。

市制施行50周年記念 加茂市史資料編1 古代・中世

小京都加茂市の
本格的な市史

加茂市史

資料編1
古代・中世

全九巻の第一弾



好評発売中

A5判 345ページ 定価 2,500円

刊行 新潟県加茂市

㊦ 平成17年度 加茂市表彰式



加茂市発展の功労・功績に感謝

平成十七年度の加茂市表彰式が三月二十八日、文化会館で行われました。

表彰を受けられたのは、三十七名と法人一社で、いずれも各分野での功労・功績をたたえてのものです。

表彰後、小池市長は式辞の中で「皆さんのますますの活躍を祈念します」と述べました。

表彰された皆さんは、次のとおりです。(敬称略)

自治興隆

茂岡明興司 (62) 市議会議員として十年以上。中大谷

高橋禰雄 (62) 市議会議員として十年以上。新町二

伊藤武之 (72) 選挙管理委員会委員として十年以上。若宮町一

涌井タツ子 (58) 選挙管理委員会委員として十年以上。小橋一

善行

星野末一 (83) 道路除雪に奉仕するなど地域福祉の向上に寄与。本町

業務精励

業務精励

大関カズ (61) 芸妓として四十年以上にわたり、三味線、日本舞踊など伝統文化の継承に尽力。

自治興隆

五番町

小出カヅイ (60) 芸妓として四十年以上にわたり、三味線、日本舞踊など伝統文化の継承に尽力。赤谷

高橋文雄 (57) 旋盤工として四十年以上の実績を持ち、金属加工技術の指導、地場産業の振興に尽力。五反田

教育文化功労

丸山朝雄 (72) 文化財調査審議会委員として十五年以上。田中新田

教育文化功労

勝又 依 (61) 公民館運営審議会委員として十五年以上。穀町

知野 栄 (54) 公民館須田分館主事として二十年以上。上鶴森

新田

勝又 依 (61) 公民館運営審議会委員として十五年以上。穀町

知野 栄 (54) 公民館須田分館主事として二十年以上。上鶴森

業務精励

栗加須美枝 (74) 図書館ボランティアとして二十年以上にわたり読書推進に貢献。若宮町一桑原カズ子 (72) 三十年以上にわたり立方として加茂松坂の保存・普及に貢献。青海町一入江一榮 (61) 三十年以上にわたり地方として加茂松坂の保存・普及に貢献。秋房
高橋工ミ (56) 新潟県美術展 (第五十五回・第六十回県展) 日本画部門において奨励賞受賞。穀町

体育功勞

若林舞衣子 (17) 二〇〇五年世界ジュニアゴルフ選手権大会において優勝。芝野
中野涼司 (17) 第四回世界ユース陸上競技選手権大会に日本代表として出場。寿町

保健衛生功勞

馬場賢一 (41) 献血五十回以上。新栄町
西村文雄 (54) 献血五十回以上。後須田第一
堀内 貞 (59) 学校医として二十年以上。第二十三区

社会福祉功勞

古川澄子 (71) 民生・児童委員として二十年以上。上町
関 正平 (58) 民生・児童委員として二十年以上。横江
中山佐和子 (47) 民生・児童委員として二十年以上。上町
星野友榮 (81) 国民年金委員として二十年以上。若宮町一

産業振興功勞

有限会社 茂野タンス店 平成十六年度全国伝統的工芸品公募展において経済産業大臣賞受賞。新町一

消防功勞

近藤清四郎 (61) 消防団員として三十年以上。若宮町二
渡邊徳次 (64) 消防団員として三十年以上。岡ノ町

市行政功勞

小林一子 (61) 統計調査員として十五年以上。後須田第三
小林長榮 (77) 統計調査員として十五年以上。青海町一
坂上 武 (68) 統計調査員として十五年以上。早田
坪谷芳郎 (72) 区長として十年

以上。秋房
皆川正司 (75) 区長として十年以上。五番町

草野資朗 (78) 区長として十年以上。松坂町
小林輝一 (76) 区長として十年以上。岡ノ町
有本美乃里 (63) 組長として二十年以上。矢立
坂内重司 (79) 組長として二十年以上。石川一

特別表彰

自治興隆

大湊美代治 (74) 農業委員会委員として十五年以上。石川二

市行政功勞

星野友榮 (81) 区長として二十年以上。若宮町一

平成17年度 教育委員会表彰式



教育文化の振興に寄与された皆さんが三月三日に市役所で表彰されました。表彰された方は次のとおりです。(敬称略)

鈴木 繁 (72) 勤労青少年ホーム運営審議会委員として十年以上。新町二
坂上和雄 (61) 公民館西分館主事として十五年以上。第二十三区
中林陽子 (69) 県展版画部門において奨励賞受賞。大郷町二
河内敦子 (51) 県展書道部門において奨励賞受賞。新町二
乙川知昭 (68) 県展写真部門において奨励賞受賞。黒水中区
玉木悦子 (44) 県展写真部門において奨励賞受賞。五番町

平成18年度 健康診査の予定

基本健康診査と胸部レントゲン
 検診に日程は次のとおりです。申
 し込みをしなかった人も受けられ
 ますので、お近くの会場で受けて
 ください。

なお、今年度から65歳以上の検
 診の内容が変わり、介護予防に関
 する検査が加わります。

老人健診

70歳以上の方を対象とした老人
 健康診査の実施期間は次のとおり
 です。

健診のご案内は、6月中旬にお
 送りします。実施期間内に市内の
 指定医療機関で受診してください。

■老人健康診査実施期間

6月19日～7月29日

肝炎ウイルス検査

基本健康診査に併せて行います。
 (この検査は今年度で終了になり
 ます)

■対象者 今年度、40、45、50、
 55、60、65、70歳になる人と、40
 歳以上で過去に肝機能異常を指摘
 された人で、検査を希望し、同意

する人。
 ■申し込み 今年2月の健康診査
 意向調査で申し込みできなかった人
 も、基本健康診査の受診会場で肝
 炎ウイルス検査を申し込みます。

健康診査等対象者・料金

対象者	検査内容・料金
19～34歳	レントゲン検診のみ対象…無料
35～39歳	レントゲン検診対象…無料 健康診査…1次診査500円、精密検査500円
40～69歳	レントゲン検診対象…無料 喀たん検査…400円(当日容器を配付し、後日回収) 健康診査…1次診査500円、精密検査500円
70歳以上	レントゲン検診対象…無料 喀たん検査…無料(当日容器を配付し、後日回収) ※老人健診は指定医療機関でお受けください

基本健康診査・胸部レントゲン検診の日程(※印では歯科健康相談も実施)

対象地区	月日	曜日	会場	受付時間
下条地区	5月9日※	火	下条体育センター	9:30～11:30 13:00～15:00
	5月10日	水	下条体育センター	9:30～11:30 13:00～15:00
須田地区	5月11日※	木	公民館須田分館	9:30～11:30 13:00～15:00
	5月12日	金	須田コミュニティセンター	9:30～11:30
西小地区	5月15日	月	住寺駆転作研修センター 川西集落開発センター	9:30～11:30 13:00～15:00
	5月16日	火	宮寄上集落開発センター 下高柳集落開発センター	9:30～11:30 13:00～15:00
七谷地区	5月17日	水	七谷コミュニティセンター	9:30～11:30 13:00～15:00

対象地区	月日	曜日	会場	受付時間
加茂地区	7月3日※	月	勤労者体育センター	9:30～11:30 13:00～15:00
	7月4日	火	勤労者体育センター	9:30～11:30
	7月5日	水	加茂南小学校	9:30～11:30 13:00～14:00
	7月6日	木	ゆきつばき荘	9:30～11:30 13:00～15:00
	7月7日	金	ゆきつばき荘	9:30～11:30 13:00～15:00
	7月10日※	月	市民体育館	9:30～11:30 13:00～15:00
	7月11日※	火	市民体育館	9:30～11:30 13:00～15:00
	7月12日	水	加茂中学校	9:30～11:30 13:00～14:00
	7月13日※	木	加茂小学校	9:30～11:30 13:00～14:00

喀たん検査

- ・対象者(容器はレントゲン検診時に用意します)
 - (1)50歳以上で喫煙指数(1日本数×年数)600以上の人
 - (2)最近6カ月以内に血痰のあった人
 - (3)重クロム酸・石綿等を取り扱う業務に従事したことのある人
- ・検診料・・・400円

健康診査結果説明会

月日	曜	会場	月日	曜	会場
6月27日	火	住寺駆転作研修センター	9月7日	木	公民館
6月28日	水	下条コミュニティセンター	9月8日	金	公民館
6月29日	木	須田コミュニティセンター	9月11日	月	母子健康センター
6月30日	金	七谷コミュニティセンター	9月12日	火	勤労者体育センター

受付時間は個人通知でお知らせします

胃がん検診

受付
午前
7時～
9時

対象者…40歳以上の方で申し込まれた方に個人通知をします。
・職場で受診機会のない40歳以上の方は直接会場へおいでください。ただし、前夜8時以降は食物を取らないでください。
検診料…500円（当日持参）
（各会場ともに午前6時に番号札が出ます。）

実施日	曜	会 場
6月6日	火	仲 組 集 会 所
6月7日	水	須田コミュニティセンター
6月8日	木	下条体育センター
6月9日	金	下条体育センター
6月13日	火	宮寄上集落開発センター
6月14日	水	七谷コミュニティセンター
6月20日	火	勤労者体育センター
6月21日	水	勤労者体育センター
8月28日	月	市 民 体 育 館
8月29日	火	市 民 体 育 館
8月30日	水	市 民 体 育 館
9月13日	水	市 民 体 育 館
9月14日	木	ゆきつばき荘
9月15日	金	ゆきつばき荘
10月29日	日	ゆきつばき荘

大腸がん検診

対象者…40歳以上の方で申し込まれた方に個人通知をします。提出日を含めて4日以内に2日間の便をとり、提出してください。
・職場で受診機会のない40歳以上の方は、健康課にお申し込み下さい。
検診料…300円（当日持参）
提出日…提出日、受付時間は胃がん検診と同じです。ただし10月29日（日）は大腸がん検診はありません。

子宮がん・乳がん・骨密度検診

対象者…〈子宮がん〉
・20歳以上の方
〈乳がん〉
・30歳～39歳の方は視触診のみ
・40歳以上の方はマンモ併用検診（隔年）
〈骨密度検診〉
・30歳～70歳の方（隔年）

対象地区	実施日	曜	会 場	受付時間
七谷地区	5月30日	火	七谷コミュニティセンター	9:30～10:30 13:00～14:00
須田地区	5月31日	水	須田コミュニティセンター	9:30～10:30
			下条体育センター	13:30～14:30
下条地区	6月1日	木	下条体育センター	9:30～10:30 13:00～14:00
	10月17日	火	勤労者体育センター	9:30～10:30 13:00～14:00
加茂地区	10月18日	水	市 民 体 育 館	9:30～10:30 13:00～14:00
	10月19日	木	市 民 体 育 館	9:30～10:30 13:00～14:00
	10月20日	金	ゆきつばき荘	9:30～10:30 13:00～14:00
			ゆきつばき荘	9:30～10:30 13:00～14:00

子宮がん（医療機関）検診

検 診 期 間…7月1日（土）～7月31日（月）日曜祭日は除く
11月1日（水）～11月30日（木）
対 象 者…市内在住の20歳以上女性
対 象 地 区…7月は下条・七谷・須田・西小・狭口・南小地区、11月はその他の地区
申 込 者…6月中・10月中に個人通知いたします。
検 診 料…1,000円
実施医療機関…県立加茂病院・市内開業産婦人科・外科医院

乳がん（医療機関）検診

検 診 期 間…7月1日（土）～7月31日（月）日曜祭日は除く
11月1日（水）～11月30日（木）
対 象 者…市内在住の30～39歳の女性（視触診のみ）
対 象 地 区…7月は下条・七谷・須田・西小・狭口・南小地区、11月はその他の地区
申 込 者…6月中・10月中に個人通知いたします。
検 診 料…400円
実施医療機関…県立加茂病院・市内開業産婦人科・外科医院

不妊治療費助成

市では不妊治療費について県の助成金に上乗せして年間10万円を上限に助成を行っています。

助成対象となる治療

体外受精および顕微授精

対象者 ①特定不妊治療（体外受精および顕微授精）必要であると医師に診断され、その治療を受けた方 ②夫または妻が加茂市内に住んでいる方

助成の内容 ①1年度当たりの上限は10万円 ②県の不妊治療助成制度の対象になる場合は、必ず県の助成も受けてください。

なお、県の助成は通算5年間までとなつていますが、加茂市の助成には制限がありません。

人間ドック助成

市では、30歳以上の国民健康保険加入者が人間ドックを受診する

とき、受診料のうち25,200円を助成しています。

人間ドック受診を希望される方は、市役所1階健康課国民健康保険係へお申込ください。

予防接種のお知らせ

平成十八年四月から予防接種法が改正され、麻しん・風しんの単独接種は任意接種(自費)となりましたが、加茂市では「麻しん」「風しん」の単独ワクチン接種を希望される場合、その接種費用を市が助成することとしています。

■対象者

生後十二カ月以上九十カ月未満で、麻しん(はしか)または風しんの予防接種のどちらかを未接種の人。

■任意予防接種実施期間

平成十九年三月三十一日まで

■手続き

・母子健康手帳と印かんを持って
市役所一階健康課で手続きをしてください。

・保護者から同意書に記入していただき、「任意予防接種用予診票」をお渡しします。
※手続きのときに、予約方法などを説明します。

■お問い合わせ

市役所一階健康課衛生係

(電話五二一〇〇八〇内線一六二二)

予防接種名	対象年齢	標準的な接種年齢	その他	集団・個別接種・会場
ポリオ	生後3ヵ月 90ヵ月未満	生後3ヵ月 18ヵ月	ポリオは6週間以上の間隔をあけて2回服用します。 ※日程については健康カレンダーをご覧ください。	集団接種で実施 会場 母子健康センター 受付時間 午後1時～1時40分
B C G	生後6ヵ月 未満	生後3ヵ月 6ヵ月	接種期間が短いので3ヵ月になったら最初に受けましょう。	個別接種で実施
三種混合 (百日せき・ジフテリア・破傷風)	生後3ヵ月 90ヵ月未満	生後3ヵ月 12ヵ月	1期初回=3回接種 1期追加=初回3回終了後12～18ヵ月で1回接種します。	個別接種指定医療機関でお受けください。
麻しん(はしか) 風しん混合	第1期	生後12ヵ月～24ヵ月未満——1回接種 1歳を過ぎたら早期に接種をしましょう。	日本脳炎については副反応との因果関係が否定できないので、当分の間、接種を差し控えています。	各医療機関とも予約制になります。案内のがきが届いたら、説明文をよく読み、予約してから受けましょう。
	第2期	5歳以上7歳未満(就学前の1年間)——1回接種 小学校就学前の1年間に混合ワクチンを1回接種します。 すでに、麻しん風しんを受けている人は対象になりません。		
日本脳炎	生後6ヵ月 90ヵ月未満	生後36ヵ月 60ヵ月		※個別接種と集団接種との間隔に十分注意しましょう。

※対象月になると集団接種・個別接種ともにご案内します。

「麻しん風しん混合予防接種(2回接種)」が導入されたことにより、接種年齢が変わりましたのでご注意ください。

麻しん(はしか)風しん混合予防接種 第2期対象者について(ご確認ください)

■第1期に混合予防接種を受けた人、または、今まで1度も麻しんおよび風しんの予防接種を受けたり、麻しん風しんにかかったことがない人が対象となります。

■従来から使用されている麻しん、風しんのワクチンを接種したお子さんは第2期の対象にはなりません。

小学生の予防接種 ジフテリア・破傷風・日本脳炎の予防接種を個別接種で実施します。

・ジフテリア・破傷風—— 小学6年生・個別接種で実施します。

・日本脳炎—— 小学4年生(当分の間、予防接種を差し控えています)

予診票および説明書は学校を通じて配布します。

予防接種は、個別接種指定医療機関で、体調のよいときに予約してから受けましょう。

インフルエンザ予防接種(10月1日から)

平成18年度も65歳以上は無料のインフルエンザ予防接種を実施します。詳しくは、10月1日に配布するパンフレット(お知らせ版に挟み込み)をご覧ください。

加茂文化会館 催し物のご案内

ホームページ <http://www.city.kamo.niigata.jp/section/bunka> メール bunka@city.kamo.niigata.jp

7/28
(金)

優れた芸術、豊かな心 平成18年度 文化庁
本物の舞台芸術体験事業オペラ公演
関西二期会公演



G.ヴェルディ作曲 F.M.ピアヴェ台本

開演 午後2時 予定

入場料 無料 (ただし観覧には事前の申し込みが必要です。)

◎申し込み方法は後日広報かもお知らせ版に掲載します。

10/11
(水)

ベルリン・フィルハーモニー
木管五重奏団



開演 午後7時 予定

前売券 全席指定 3,500円 (当日同額)

発売 7月3日(月) 午前9時から

12/24
(日)

堀 俊輔 指揮 東京交響楽団

第九合唱



開演 午後4時 予定

前売券 全席指定

S席4,000円 A席2,000円 (当日同額)

発売 9月4日(月) 午前9時から

第九合唱団員募集

募集人数：ソプラノ、アルト、テノール、バスを
各30~40名

合唱指揮：堀 俊輔 先生、押見 榮喜 先生 (予定)

参加費：5千円 (楽譜のない人は、別途楽譜代が必要)

第1回練習日：5月20日(土) 午後2時~4時

練習会場：文化会館小ホール

申し込み・お問い合わせ

文化会館 (tel 53-0842) へ

10/22
(日)

第25回 市民カラオケ大会
加茂川ブルース・加茂川慕情全国大会

申し込み方法は後日
広報かもお知らせ版
に掲載します。

8月27日(日) 第24回 舞踊まつり

10月15日(日) 第28回 市民芸能祭

11月5日(日) 第31回 市民音楽祭

1月^{25日(木)~}_{29日(月)} 第21回 新春美術展

3月25日(日) 第25回 民踊まつり

文化会館プレイガイド

●ミュージックショップ・アベ 52-1999

●小池 めがね 52-2321

●市民サービスセンター 53-1180

●越後交通県央観光株東三条駅前案内所 (東三条) 33-0190

●マック・プラザ(荒町) 35-6561

●加茂文化会館 53-0842

平成十九年 歌会始 お題は「月」

平成十九年の歌会始のお題は「月」になります。

詠進歌の詠進要領は、次のとおりです。

▼詠進歌は、お題を読み込んだ自作の短歌で一人一首とし、未発表のものに限りません。

▼書式は半紙を横長に使い（書式図参照）、職業はなるべく具体的に書いてください。

▼用紙は半紙（習字用の半紙）とし、毛筆で自書してください。

▼病気または身体障害のため毛筆にて自書することができない場合は、次によります。

①代筆（代筆の理由、代筆者の住所、氏名を別紙に書き、詠進歌に添えてください）

②ワープロやパソコンなどを使用する（これらの機器を使用した理由を別紙に書き、詠進歌に添えてください）。

③視覚障害者は点字で詠進しても差し支えありません。

詠進の期間 九月三十日まで

書式 (横長)		お題「月」	
〒 (山折り)		〃 〃 〃 〃 〃 〃 〃 〃 〃 〃	
職業	住所	氏名	生年月日
	電話番号		

郵便のあて先

〒100-8111 宮内庁

とし封筒に「詠進歌」と書き添えてください。

詠進歌は小さく折って封入しても差し支えありません。

問い合わせ 九月二十日までに返信用切手をはった封筒を添え、直接、宮内庁式部職へ問い合わせください。

または、宮内庁ホームページ
(<http://www.kunaicho.go.jp/12/d12-08.html>) を参照ください。

市民大学講座 「心豊かに輝く未来」

各分野からその道に優れた先生方をお招きし、市民大学講座を開講します。「知りたい、聞きたい」と思う人なら、どなたでも受講できます。（受講料は無料）

会場 文化会館小ホール

時間 午後7時15分～9時

※1回目は午後7時から、最終回は午後2時からになります。

特別研修 「須田の歴史を訪ねて」

※主に須田地区の史跡を巡る日帰り研修です（参加料2千円）。

また、最終日にパーティー（会費4千円）を開きます。

申し込み 5月12日（金）までに

公民館（TEL52-1953）または市民サービスセンター（TEL53-1180）へ。

平成18年度市民大学講座日程（※印は手話通訳があります）

回	月日	主題（テーマ）	講師
1	6/5 (月)	開講式 裁判員制度について	新潟区検察庁検察官副検事 佐藤見さん 新潟地方検察庁主任捜査官 山田勝善さん
2	6/12 (月)	平家琵琶・「能登殿最期」の演奏 ～壇ノ浦合戦に見る平家の人物像～	平家琵琶伝承者 小林均さん
3	6/19 (月)	日本と世界の経済はどうなる	新潟日報社論説委員兼編集委員 小町孝夫さん
4	6/26 (月)	中世以降の須田の歴史について	市文化財調査審議会委員 丸山朝雄さん
5	7/3 (月)	天領まつりを通した町おこし成果と課題	夢ふ～せんメンバー 松岡聡さん
6	7/10 (月)	「歯の再建」～歯科インプラントで食の楽しみを広げる～	新潟大学医学部総合病院口腔再建外科教室助手 高田佳之さん
7	7/17 (月)	新潟中越大地震被災地からの報告 ～共助による減災～	前長岡市防災課長 佐藤恭一さん
8	7/23 (日)	「今・ここ」を生きる為に ～瞑想入門（実習つき）～ 閉講式	服部クリニック院長 服部宗和さん

ホームヘルパー募集

六月採用予定のホームヘルパー採用試験を行います。

採用人員 三人程度

勤務先 加茂市ホームヘルパーステーション

(第二平成園内)

待遇等 所定の給与規則等によります。

受験資格 昭和二十一年四月二日から昭和六十三年四月一日までに生まれた人。

ホームヘルパー養成研修2級以上の資格をお持ちの人。

ただし、ホームヘルパー養成研修2級以上の資格をお持ちでない方は、本年末ころまでに資格を取得された後に、採用します。

作文試験

第1次試験 第1次試験合格者に対し面接試験を行います。

第2次試験 応募者に対し後日連絡します。

試験日 市販の履歴書に必要事項を記入し、資格をお持ちの方は、ホームヘルパー養成研修了証書の写し、免許証の写し等資格を証明するものを添付。

締め切り・提出先 五月十日(水曜日)までに市役所総務課組織人事係へ提出。

問い合わせ 市役所総務課組織人事係(内線三三二二)

または、在宅介護・看護支援センター
(第二平成園内) 電話四一四〇三二



歯周病とは?

成人の8割が歯周病です

歯周病は、歯肉や歯槽骨などの歯を支える組織に起こる進行性の病気です。

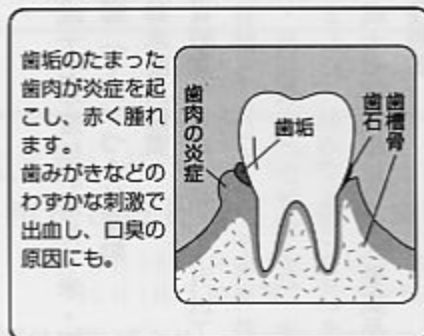
歯肉が腫れる歯肉炎に始まり、炎症が進むと、歯と歯肉の間の溝がしだいに深くなり(歯周ポケット)、やがて歯を抜かなければならない段階まで進行します。

初期の歯肉炎を含めると、三十年代前後で国民の七九%、四十歳前後で八四%、五十歳前後では実に八八%が歯周病にかかっています(平成十一年歯科疾患実態調査)。

毎日のセルフケア(食後の歯みがき・正しいブラッシング・パランスの取れた食生活・定期的な歯科健診)を始めましょう。

(加茂市歯科医師会)

歯周病の進行



歯肉炎



歯周炎(軽度)



歯周炎(重度)

江戸末期、上条新町の商売状況 建具屋源五右衛門など

今から約百六十年前、江戸時代の終わり頃、上条と狭口の総鎮守である、八幡神社の本殿再建のため、寄進が始められた。地元はもとより、加茂・七谷一帯で寄附金が集められ、越中国井波の宮大工松井角平や三条・与板・加茂・上条の土工により、再建普請が進められた。本殿は嘉永元年(弘化五年、一八四八)に完成し、三月十四日の夜に正遷宮が行われている。

加茂の風土記

この再建寄附帳の中に、天保十五年(一八四四)正月付けの上条村分を記した帳面があり、金二十両を寄附した庄屋中沢太郎兵衛・(八幡屋)小柳六右衛門・狭口村庄屋(笠原寛八をはじめ、当時、上条新町や片平町で商売をしていた町屋の人も裏店の人もこぞって記録されている。)

さながらこの寄附帳を見ると、当時の上条の商売状況

況が分かるようである。

商人はほとんど屋号と名前で記され、その中には、今も小路名でその名を残す駒岡屋与三右衛門、三条屋吉右衛門、真木屋太右衛門(市内)などその出身地を屋号とした人や紙屋、表具屋、油屋、材木屋など扱う商品を屋号とした人などさまざまである。

商売そのものを屋号とした人を寄附帳から見ると、先のほかに、米屋、鍛冶屋、酢屋、味噌屋、菓子屋、納豆屋、烏屋、紙裁屋、紙屋、蒟蒻屋、染屋、紺屋、機屋、古手屋、綿屋、綿打、大工、木挽、建具屋、屋根葺、桶屋、石屋、舟



鍛冶屋・米屋・綿打などの中に、(全一分)「建具や源五右衛門」がみえる
(八幡 小池清彦氏所蔵)

乗、髪結、風呂屋、煙草屋、桐油屋、花屋など三十種類を超える。

この中に加茂の産業の一つとなる木工業、そのものをうたっている屋号があった。「建具や源五右衛門」である。筆者の管見では、建具関係の商売は、戸障子職人として、文化十年(一八二三)に現れるが、明確に「建具屋」と書き表された史料はこの天保十五年正月付け再建寄附帳が初見である。この他に建具屋を記す史料は、安政五年(一八五八)神幸行列帳に建具屋多五郎・同利兵衛、文久三年(一八六三)寄附帳に建具屋源助とあって、少なくとも幕末期に上条村に四軒の建具屋を確認できる。

反面、指物師や箆筒屋と呼ばれる箆筒職人の記録はない。商売を名乗らず名前だけを記した裏店の寄附者の中に、これら箆筒屋がいるのだろうか。

同じく八幡神社の加茂町分寄附帳を見ると、太物屋・饅頭屋・畳屋、塗師屋、筆屋、古金屋があった。その意味でもこれら寄附帳は加茂地域の商売状況や木工業など産業を考える上で貴重である。

(関 正平)

おめでとう

平成十七年度にいがた「米・園芸」の郷(くに)づくり運動
農林水産大臣賞

▼青野憲一さん(第二十五区)

青野さんはルレクチエの栽培経営・高品質などが評価され、表彰されました。おめでとうございます。
平成十七年度ルレクチエ果実品評会
最優秀賞

▼捧 弘志さん(第二十五区)

捧さんは、果実の高品質が評価され、新潟県果樹振興協会から表彰されました。おめでとうございませう。
訂正とおわび

広報かも2月号のありがたうで11行目の「社交ダンスクラブ」は、正しくは「社交ダンス・フレンズクラブ」です。広報かも3月号17ページ「やさしい医学」の23行目にある「HDLコレステロール」は、正しくは「LDLコレステロール」です。訂正しておわびします。

人口のうごき

4月1日現在	
世帯	9,951 (+19)
人口	32,225 (-56)
男	15,576 (-31)
女	16,649 (-25)
()内は前月比	
(3月異動分)	
出生	12 (男6女6)
死亡	33 (男16女17)
転出	144
転入	109